

レネットとミラベル／四つの冒険（1986）

QUATRE AVENTURES DE REINETTE ET MIRABELLE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 95分
初公開日 1989/07/29
公開情報 シネセゾン

【解説】

「緑の光線」の撮影を終えるやいなや、その編集作業もさておき、16mmで衝動的に撮りあげたロメールの瑞々しい四本の短篇オムニバス。ある夏、田舎道で偶然に出会った少女二人、レネットとミラベルは、共に空き家の農家でバカンスの日々を過ごすことになる。その第一話「青の時間」の自然、道、田園のスケッチと少女の友情の芽生えを限りなく巧みに綴る語り口が素晴らしく、以下に続く3つの挿話ーあるパリのカフェのボーイに関する二人の喧々諤々を描く「カフェのボーイ」、犯罪ごっこ話の「物乞い、万引き、ペテン師」、レネットの描いた絵をいかに売るか、の「絵の販売」ーも一気に見せる。彼女たちのその後が知りたい！と思わせる、ロメールの至高の話芸。

【クレジット】

監督	エリック・ロメール	Eric Rohmer	
脚本	エリック・ロメール	Eric Rohmer	
撮影	ソフィー・マンティニュー	Sophie Mantigneux	
音楽	ロナン・ジレ		
	ジャン＝ルイ・ヴァレロ	Jean-Louis Valero	
出演	ジェシカ・フォルド	Jessica Forde	
	ジョエル・ミケル	Joelle Miquel	
	マリー・リヴィエール	Marie Riviere	
	ベアトリス・ロマン	Beatrice Romand	
	ファブリス・ルキーニ	Fabrice Luchini	
	フィリップ・ロダンバッシュ	Philippe Laudenbach	
	ジャン＝クロード・ブリソー	Jean-Claude Brisseau	
	エリック・ロメール	Eric Rohmer	(クレジットなし)